# 主な原料

和紙の原料として一般的なのは、日本に古くからある植物たちです。 現在、主に用いられているのは、楮、三椏、雁皮の3種です。



クワ科の落葉低木。蒸して皮をむき、主に皮の 部分を用いる。繊維が太く長くて強い。多くの 和紙産地で使われている。



ジンチョウゲ科の多年生落葉低木。枝が3つに 分かれていることが名前の由来。透かしを入れる 精巧な印刷にも適し、紙幣などにも使用。

技法で製造されています

は機械ではなく、

伝統的な手漉き

**惟皮などの植物。今でもその多く** 

和紙の主な原料は、 ようになったのです。

楮、三椏、

ドといったインテリアに取り入れ多いです。壁掛けやランプシェー

る方もいらっしゃ

、います」

(小津



ジンチョウゲ科の落葉低木。生育が遅いため、 多くは野生のものを採取し、利用している。繊 維は細く短くて、美しい光沢がある。

写真下から、楮、 三椏、雁皮でつく られた和紙。楮は 薄くて透明感があ り、紙質が丈夫、 三椏は温かみのあ る風合い、雁皮は 艶がある。



## \* 主な和紙の産地と特徴

越中和紙	富山県	強さが魅力の紙。障子紙をはじめ100種 以上におよぶ染紙など、多品種を生産。
越前和紙	福井県	強靭さに加え、温かみを感じる生成色が 特徴。柔らかな風合いと艶のある紙。
うちやまがみ 内山紙	長野県	日焼けせず長もちするため、障子紙や長 期保存するための紙として優れている。
美濃和紙	岐阜県	薄くて布のように丈夫。 本美濃紙、美 術工芸紙、箔合紙などの製品がある。
因州和紙	鳥取県	品質の高さには定評があり、書道、墨 絵に適した画仙紙や半紙が評判。
世章 Lunj 石州和紙	島根県	障子紙や石州半紙が有名で、その他、 封筒、便箋、はがき、名刺などにも使用。
阿波和紙	徳島県	水に強くて破れにくく、独特な美しさ。 近年では工芸品などもつくられている。
大洲和紙	愛媛県	薄くて強く、書道用紙は全国の書家に 愛用される。障子紙やたこ紙なども有名。
土佐和紙	高知県	書道・手工芸用紙、障子紙、和紙加工 品など品種の豊富さと優れた品質が特徴。

※すべて経済産業大臣指定伝統的工芸品(平成29年12月現在)。

# 日本伝統の紙

て、洋紙と呼びました。これに対ろ欧米製の紙が日本に伝わってき 本で古くからつくられてきた紙の ったとされています。 になったのは、 ことですが、和紙といわれるよう は美しい紙がつくられるようにな 代と推測されており、 して日本製の紙のことを和紙とい と推測されており、平安時代に紙が日本に伝わったのは飛鳥時 明治時代。このこ 和紙とは日

風合いが異なるのも魅力です。

特に手漉き和紙は、一枚一枚、

程かを経て、 叩いて繊維を細かくするなど何工 い和紙になるといわれています。 この雪さらしで100年耐える強 を寝かせる「雪さらし」を行います。 す。その後、積もった雪の上に皮せてから水に浸して柔らかくしま さらにきれいにし、 その後も煮てさらに皮をはがし、 皮をむきます。 収穫した楮は切りそろえて 紙のもととなる原料 それから、 紙漉きを

ができる製品です。

「最近はちぎり絵や押し花、

小物

くりなど、手工芸に用いる方が

さまざまな場面に取り入れること

られるほか、アイデア次第で、和紙は、書道やアートなどに用

越中和紙を例に製造方法を紹介しいます。その中の一つ、富山県のれの伝統技法が受け継がれてきて それぞ

原料となる楮の収穫は12月ごろ 天日で乾燥さ むいた皮を

> れば和紙のできあがりです 圧力をかけて脱水。乾燥させ

強くて長もちするのが和紙の特

**としても利用** 手工芸やインテリア





波を表現。未来永劫の願 青海波 いを込めた吉祥文様。



流しとも呼ぶ。水が流れる 様子を表している。

日本の伝統文様

日本には古くから親

いれている、

数多くの文様が

な文様



霞の様子を図案化。古く から絵画などに使用。



呂敷などでおなじみ。



仏教が由来とされ、円満、 調和の吉祥文様。

の縁起物とされている。



でこの名称がついた。



シカの子の背にある斑紋を かたどった文様。



カメの甲羅のようで、長寿 の吉祥文様に利用。



千鳥

との組み合わせも多い。

# 和紙の

風合いがあり、丈夫で長もちな 和紙の特性を活かしたさまざまな 製品。その一部をご紹介します。



岐阜県美濃市の牧谷小学 校では、児童に1年生から 地元の美濃和紙について 学ばせている。その集大成 として、6年生全員が自分 の卒業証書になる美濃和 紙づくりをしている。

ランプシェード

手漉きの特徴と素材を

活かした越前和紙の製

品。「手漉き和紙ランプ シェード・灯紙美(とも

しび) No.1504」(中村 紙店 五嶋屋)

http://www.nakamura-

marugo.co.jp/



## ペンケース

五箇山和紙の里とデザインユニット minna による 「FIVE」では、色鮮やかな製品を販売。自ら楮を 育て、手漉きをしている。「ペンケース」(五箇山 和紙の里) http://www.five-gokayama.jp/



# バッグ

山梨県市川大門の和 紙メーカー大直が、和 紙漉きの製法でつくっ た新素材「ナオロン」 を使用。「SIWA | 紙和 バッグ "round" イエロー」 (アシストオン) https://www.assiston. co.jp/



楮を漉き上げ、コンニャクのりを 塗布するなど独自に開発した「強 製紙」を使った製品。はっ水加 工も施す。 「和紙クッション デザ イン3エンジ」(桂樹舎) http://keijusha.com/



# さまざまな柄や色の和紙

柄や色をはじめ、多彩な種類がそろっている和紙。いろいろな技法を使っ てつくり上げられていて、見た目も質感も異なります。



吉野大和草木染 小判(奈 良県) / 手漉きの楮紙で、 よもぎで染めてある。草木染 めならではの優しい風合いが 特徴。かな書きにおすすめ。



美濃落水紙春雨 (岐阜県) / 落水紙とは、漉いた和紙 に水を落として模様をつけた 紙のこと。これは網の上に紙 を置き、水をかけてランダム な模様を表現。



五箇山大段ぼか し染(富山県) /白から濃い色へ とグラデーション になっている紙を ぼかしと呼ぶ。ち ぎり絵など手工芸 に向いている。



柿渋絞り染め(高 知県) /手が透 けるくらい薄い紙を 手漉きでつくってい る工房が手がけた 紙。渋柿の青い 果実を絞った液で 染めてある。



美濃落水笹入紙 (岐阜県) /ベー スの紙の間に、 笹の紙や金箔を 入れてつくられて いる落水紙。透 明感があって繊 細な仕上がり。



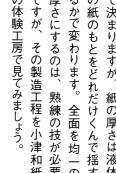
和紙づくりには「漉き桁」に簀(す)を使っ た道具を使う。漉き桁を手で持ち、液体をすく うように動かす。

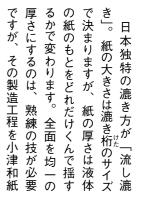


体験工房では60℃ほどのプレートを使用。シ ワができないように、ブラシでプレートに貼り付 け、乾燥したらできあがり。



楮などの原料にト ロロアオイの粘液 を加え、液状になっ た紙のもとが入っ ている「漉きぶ ね」。よく混ぜてか ら作業をスタート。







漉き桁に紙の層ができたら、破れないように気 をつけながらこれを外す。次に独自の器具で 水分をよく吸い取り、乾燥の工程へ。



液体をすくったら、20回ほど手で揺り動かして から、液体を漉きぶねへ戻すことを数回繰り 返す。この工程で繊維が絡み合う。

※小津和紙の「手漉き和紙体験工房」では、1回500円(税込み)でA4判の和紙づくりが体験できる。体験は1名より可。予約優先。

17 aff | February 2018 February 2018 | aff 16